



マグマプロセスシナリオ (一つの可能なモデル)

6/27 ダイクがAのマグマ溜りのマグマがBへ流出する道をつくった。

AとBでは、地殻過重圧が異なる。  
 $P(A) > P(B)$  により、AのマグマがBへ流出、山体沈降

それに伴い、ピストン型陥没が進行  
 AのマグマがCへストーピング上昇  
 (未脱ガスで浮力あり)

Cでマグマが脱ガス、ただし、8/18以前は主にガスは地下水層に吸収される。  
 脱ガスマグマがCに蓄積され、マグマ水蒸気爆発を引き起こす。

8/18噴火  
 ・8/18噴火直前には、半固結マグマが浅所に溜っていた。  
 ・噴火直前に未脱ガスマグマがAからCに上昇 (傾斜計山上がり)  
 ・そのマグマがトリガーとなり、Cにあった半固結マグマと地下水が接触し、大量の水蒸気を生産および半固結マグマを破碎し噴火。  
 ・TOMSでとらえたSO<sub>2</sub>は未脱ガスマグマ起源

8/18以降は、マグマが帯水層より上にくる。SO<sub>2</sub>が大量に放出される。

8/29噴火：今後も噴火を繰り返す可能性が高い。長期化する可能性あり。

